

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

	所管課	総務企画部 総務課
会議名 (審議会等名)	平成29年度第4回嬉野市空家等対策協議会	
開催日時	平成30年2月27日(火) 13:55～14:37	
開催場所	嬉野市役所塩田庁舎3階3-2、3会議室	
会議の公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数 1人
公開不可・一部不可 の場合はその理由		
出席者	委員	谷口委員、湊野委員、辻田委員、谷元委員、樋口委員、太田尾委員、中田委員
	事務局	総務企画部長、産業建設部長、総務課長、建設・新幹線課長、建設・新幹線課職員2名、総務課職員2名
	その他	企画政策課職員1名
会議の議題	別紙のとおり	
配布資料	平成29年度第4回嬉野市空家等対策協議会会議次第、嬉野市空家等対策計画、資料1	
審議等の内容	別紙のとおり	

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	総務企画部 総務課
議 題	1 嬉野市空家等対策計画について		
内 容	事務局から、嬉野市空家等対策計画について説明を行った。		
審議経過	樋口委員	パブリックコメントがなかったことに対しどのように評価しているか。	
	事務局	市民の皆様にはご理解をいただいていると思う。今後具体的な対策を実施するにあたり意見が出てくると思う。	
	樋口委員	市民の関心が低いことは残念に思う。	
	事務局	回覧板で周知しているので関心がないわけではないと思う。この計画に対しては意見がなかったと理解している。	
	太田尾委員	関心がないわけではないと思う。会合などを開いて意見を言う場を設けてはどうか。	
	辻田委員	太田尾委員が言われたとおり、座談会のようなものを開いては。あくまでもこの計画は基本的な方針であり、今後の対策によっては意見が出るのではないかと考える。意見がなくとも、このような対策について動いていることが周知できたのではないかと思う。	
	事務局	地域に出向いての対話集会は市長の公約にもあり、今後実行していく中でこのようなものについての意見も求めたい。	
	樋口委員	空家問題を自分のこととして考えていない者が多い。空家増加の何が悪いのか、それが自分とどう関係があるのかを明確にし理解してもらい必要がある。たとえば、空家の分布を可視化し色分け等でわかりやすくすることで関心を持たせるなど。意見が出ない理由の1つとして「行政がやること」という意識がある。空家が出ると地域の活力が無くなる。	
湊野委員	接道している空家の話はよく話題に上がる。市長と語ろう会のような場で話していきたい。		
その他			

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	総務企画部 総務課
議 題	2 今後の取り組みについて		
内 容	事務局から、今後の取り組みについて説明を行った。		
審議経過	<p>太田尾委員</p> <p>辻田委員</p> <p>樋口委員</p> <p>太田尾委員</p> <p>樋口委員</p>	<p>空家までの経緯を含めて実態調査を行うことができればより良い。行政がある程度借り上げて長期管理をし、所有者が判明した段階で賃貸に切り替えるというやり方もある。管理している期間は、生活保護受給者専用住宅にし、家賃等は保護費支給時に差し引くなどの方法がある。</p> <p>生活保護者以外にも刑務所から出所された方への住居が提供できれば社会復帰の機会を提供できる。</p> <p>立地適正化計画と空家等対策計画は別問題ではないため、リンクしておく必要がある。目指す方向性を統一。空家だけの問題ではなくて、市全体の対策となる。</p> <p>他市町を参考に今後の対策を行う。</p> <p>鉄道の影響でどれだけ今予測しても想定外のことが必ず起こる。良くなる可能性を示し、行政はあくまでもリーダーシップをとるだけで市民が中心であることを伝える必要がある。</p>	
その他			